

● 平成 26 年 (2014 年) の世界の主な地震

2014 年 (以下、日本時間を基準とする) に人的被害^注を伴った地震は 30 回 (2013 年は 37 回) であり、Ms (USGS の表面波マグニチュード) もしくは Mw (モーメントマグニチュード) 7.0 以上の地震は 13 回 (2013 年は 17 回) であった。また、Ms もしくは Mw8.0 以上の地震は 1 回発生した (2013 年は 1 回) (図 1 及び表 1 参照)。

2014 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、4 月 2 日にチリ北部沿岸で発生した Mw8.1 の地震であった。

USGS の統計によると、M8.0 以上の地震の年間発生回数の平均は 1 回、M7.0~M7.9 の地震の年間発生回数の平均は 17 回であり、2014 年の地震発生回数は平年よりやや少なかったといえる。

以下、死者が 20 人を超える地震または Ms もしくは Mw8.0 以上の地震について記述する。

4 月 2 日、チリ北部沿岸の深さ 20km で Mw8.1 の地震 (図 1 中の 5) が発生し、死者 6 人、家屋被害多数の被害を生じた。

8 月 3 日、中国、ユンナン (雲南) 省の深さ 10km で Mw6.2 の地震 (図 1 中の 26) が発生し、死者 589 人、行方不明 9 人、負傷者 2401 人などの被害を生じた。

注：被害状況については、米国地質調査所 (USGS) の地震リスト (表 1 脚注参照) または各国公的機関の発表資料・記事に記載があるものを対象とした。ただし、日本国内の被害状況については総務省消防庁による。

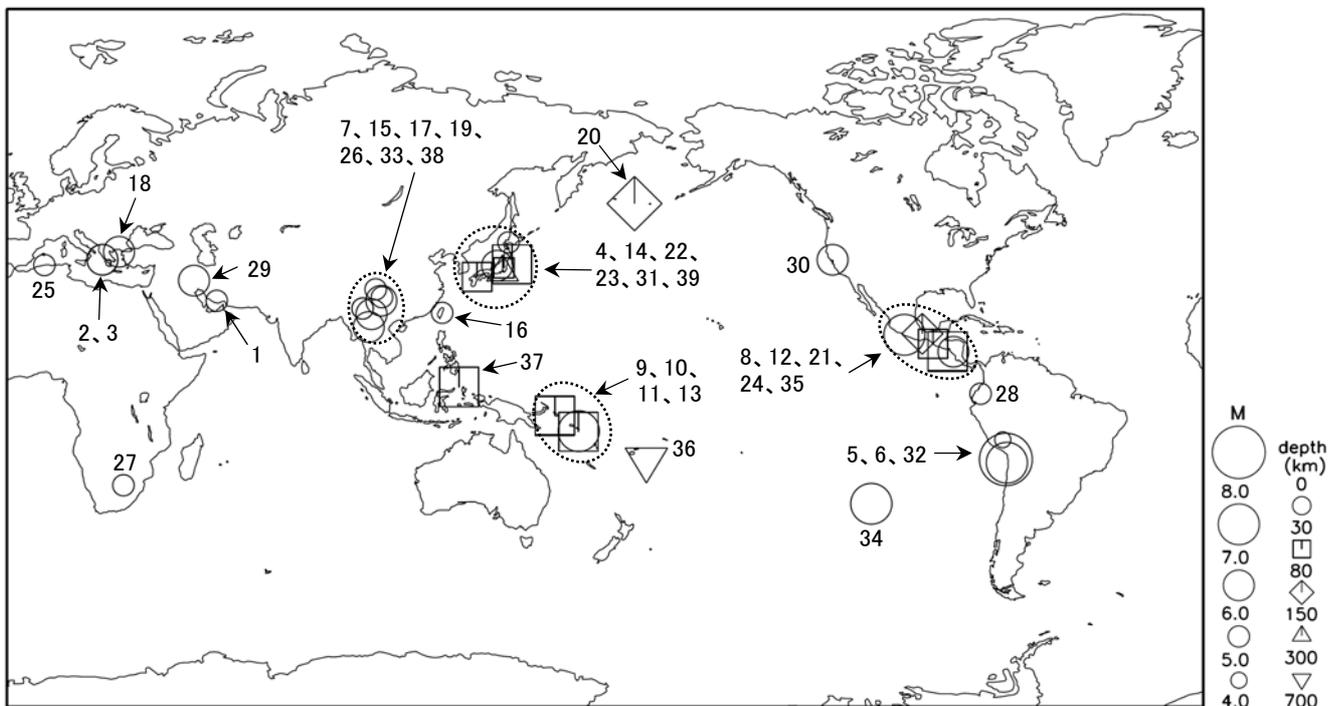


図 1 2014 年に世界で発生した M7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は、1 月 1 日～8 月 6 日は米国地質調査所 (USGS) 発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、8 月 7 日～12 月 31 日は同所ホームページの “Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 1 月 5 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、及び一部の規模の大きな地震の Mw (モーメントマグニチュード) については気象庁による (表 1 参照)。

** : 数字は、表 1 の番号に対応する。

*** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を表示している。

表 1 2014 年に世界で発生したマグニチュード 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

| 番号 | 地震発生時刻 | 緯度 | 経度 | 深さ (km) | mb | Ms | Mw | 震央地名 | 被害状況等 | 北西 | 遠地 |
|----|--------------|------------|-------------|------------|-----|-------|-------|--------------------|--|----|----|
| 1 | 01月02日12時13分 | N27° 09.0′ | E54° 26.8′ | 8 | | | 5.2 | イラン南部 | 死者1人、負傷者30人以上など | | |
| 2 | 01月26日22時55分 | N38° 12.4′ | E 20° 27.1′ | 8 | | | 6.1 | ギリシャ | 負傷者 1 人、建物被害など | | |
| 3 | 02月03日12時08分 | N38° 15.8′ | E 20° 23.3′ | 5 | | | 6.0 | ギリシャ | 負傷者16人、建物被害など | | |
| 4 | 03月14日02時06分 | N33° 41.5′ | E131° 53.4′ | 78 | | (6.2) | (6.3) | 伊予灘 | 負傷者21人、建物被害57棟など | | |
| 5 | 04月02日08時46分 | S19° 36.5′ | W 70° 46.1′ | 25 | | | (8.1) | チリ北部沿岸 | 死者 6 人、建物被害多数など、日本で津波注意報発表、岩手県久慈港（国土交通省港湾局）で55cmなどの津波を観測、海外では、チリのイキケで333cmなどの津波を観測 | | ○ |
| 6 | 04月03日11時43分 | S20° 34.2′ | W 70° 29.5′ | 22 | | | (7.7) | チリ北部沿岸 | チリのイキケ、アリカで74cmなどの津波を観測 | | ○ |
| 7 | 04月05日07時40分 | N28° 10.4′ | E103° 37.1′ | 25 | 5.4 | | | 中国、スーチョワン（四川）省 | 負傷者21人、建物被害2,700棟以上など | | |
| 8 | 04月11日08時27分 | N12° 24.1′ | W 86° 22.6′ | 13 | | | 6.1 | ニカラグア | 死者 2 人、物被害 2,300棟以上など（ニカラグア国家防災委員会（SINAPRED）による、2014年4月10日現在） | | |
| 9 | 04月11日16時07分 | S 6° 35.1′ | E155° 02.9′ | 61 | | | (7.1) | ブーゲンビルーソ ロモン諸島 | 死者 1 人、建物被害50棟以上など | ○ | ○ |
| 10 | 04月13日05時14分 | S11° 16.2′ | E162° 08.8′ | 23 | | | (7.6) | ブーゲンビルーソ ロモン諸島 | | ○ | ○ |
| 11 | 04月13日21時36分 | S11° 27.7′ | E162° 03.0′ | 39 | | | (7.4) | ブーゲンビルーソ ロモン諸島 | | ○ | ○ |
| 12 | 04月18日23時27分 | N17° 23.8′ | W100° 58.3′ | 24 | | | (7.3) | メキシコ、ゲレロ州 | | | ○ |
| 13 | 04月19日22時28分 | S 6° 45.2′ | E155° 01.4′ | 43 | | | (7.5) | ブーゲンビルーソ ロモン諸島 | | ○ | ○ |
| 14 | 05月05日05時18分 | N34° 57.1′ | N139° 28.8′ | 156 | | (6.0) | (6.0) | 伊豆大島近海 | 負傷者15人 | | |
| 15 | 05月05日20時08分 | N19° 39.3′ | E 99° 40.1′ | 6 | | | 6.1 | タイ | 死者 1 人、負傷者32人、建物被害多数 | | |
| 16 | 05月21日09時21分 | N23° 41.4′ | E121° 28.0′ | 25 | | (5.7) | (5.5) | 台湾付近 | 負傷者 3 人（2014年5月22日現在、中国地震局による） | | |
| 17 | 05月24日05時49分 | N24° 58.4′ | E 97° 50.6′ | 8 | | | 5.8 | ミャンマー—中国 国境 | 負傷者15人、建物被害多数（2014年5月27日現在、中国地震局による） | | |
| 18 | 05月24日18時25分 | N40° 17.3′ | E 25° 23.3′ | 6 | | | 6.9 | エーゲ海 | 負傷者100人以上など | | |
| 19 | 05月30日10時20分 | N24° 59.9′ | E 97° 50.7′ | 10 | | | 5.9 | ミャンマー—中国 国境 | 負傷者45、建物被害716棟など（2014年6月1日現在、中国地震局による） | | |
| 20 | 06月24日05時53分 | N51° 50.9′ | E178° 44.1′ | 109 | | | (7.9) | アリューシャン列 島ラット諸島 | 米国アラスカ州のアンチトカで17cmなど、国内では、青森県八戸港（国土交通省港湾局）で10cm、北海道浜中町霧多布港（国土交通省港湾局）で8cmの津波と考えられる弱い海面変動を観測 | | ○ |
| 21 | 07月07日20時23分 | N14° 43.4′ | W92° 22.6′ | 53 | | | 6.9 | メキシコ、チアパス州沿岸 | メキシコとグアテマラで死者 6 人、負傷者33人など | | ○ |
| 22 | 07月08日18時05分 | N42° 38.9′ | E141° 16.0′ | 3 | | (5.6) | (5.4) | 胆振地方中東部 | 負傷者 3 人 | | |
| 23 | 07月12日04時22分 | N37° 03.0′ | E142° 19.2′ | 33 | | (7.0) | (6.5) | 福島県沖 | 負傷者 1 人 宮城県石巻市鮎川で17cm、福島県の相馬で15cmの津波を観測 | ○ | |
| 24 | 07月29日19時46分 | N17° 40.9′ | W95° 39.1′ | 107 | | | 6.3 | メキシコ、オアハカ州 | 死者 6 人以上、負傷者 1 人など | | |
| 25 | 08月01日13時11分 | N36° 51.3′ | E3° 10.8′ | 10 | | | 5.5 | アルジェリア北部 | 死者 1 人、負傷者420人など | | |

| 番号 | 地震発生時刻 | 緯度 | 経度 | 深さ (km) | mb | Ms | Mw | 震央地名 | 被害状況等 | 北西 | 遠地 |
|----|--------------|------------|-------------|------------|-----|-------|-------|----------------|--|----|----|
| 26 | 08月03日17時30分 | N27° 11.3′ | E103° 24.5′ | 12 | | | 6.2 | 中国、ユンナン（雲南）省 | 死者589人、行方不明9人、負傷者2401人など（2014年8月6日現在、中国地震局による） | | |
| 27 | 08月05日19時22分 | S26° 59.3′ | E26° 42.2′ | 5 | | | 5.4 | 南アフリカ共和国 | 死者1人、負傷者17人など | | |
| 28 | 08月13日04時58分 | S 0° 00.1′ | W78° 19.3′ | 12 | 5.1 | | | エクアドル | 死者2人、負傷者8人など | | |
| 29 | 08月18日11時32分 | N32° 42.1′ | E47° 41.7′ | 10 | | | 6.2 | イランーイラク国境 | 負傷者330人、建物被害2700棟以上など | | |
| 30 | 08月24日19時20分 | N38° 12.9′ | W122° 18.7′ | 11 | | | 6.0 | 米国、カリフォルニア州北部 | 死者1人、負傷者257以上、建物被害1194棟以上など（2014年9月2日現在、カリフォルニア州による） | | |
| 31 | 09月16日12時28分 | N36° 05.6′ | E139° 51.8′ | 47 | | (5.6) | (5.4) | 茨城県南部 | 負傷者9人、住家被害93棟など | | |
| 32 | 09月28日11時35分 | S13° 50.5′ | W71° 41.7′ | 10 | 4.9 | | | ペルー中部 | 死者8人、負傷者6人、建物被害106棟など | | |
| 33 | 10月07日22時49分 | N23° 23.0′ | E100° 28.2′ | 9 | | | 6.1 | 中国、ユンナン（雲南）省 | 死者1人、負傷者323人、建物被害2330棟など（2014年10月8日現在、新華通信社による） | | |
| 34 | 10月09日11時14分 | S32° 06.4′ | W110° 48.6′ | 17 | | | (7.0) | 東太平洋海膨南部 | チリのイースター島で47cmなどの津波を観測 | | ○ |
| 35 | 10月14日12時51分 | N12° 31.5′ | W88° 07.3′ | 40 | | | (7.3) | 中央アメリカ沖 | エルサルバドルで死者1人、建物損壊など（2014年10月14日現在、国営ラジオエルサルバドルによる） | | ○ |
| 36 | 11月02日03時57分 | S19° 41.7′ | W177° 43.7′ | 434 | | | 7.1 | フィジー諸島 | | | |
| 37 | 11月15日11時31分 | N1° 55.6′ | E126° 32.8′ | 35 | | | (7.0) | モルッカ海 | | ○ | ○ |
| 38 | 11月22日17時55分 | N30° 20.5′ | E101° 43.2′ | 15 | | | 5.9 | 中国、スーチョワン（四川）省 | 死者4人、負傷者54人、建物被害23135棟など（2014年11月23日現在、中国地震局による） | | |
| 39 | 11月22日22時08分 | N36° 41.5′ | E137° 53.4′ | 5 | | (6.7) | (6.2) | 長野県北部 | 負傷者46人、住家被害1840棟、非住家被害184棟など | ○ | |

- ・震源要素は、1月1日～8月6日は米国地質調査所（USGS）発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、8月7日～12月31日は同所ホームページの“Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による（2015年1月5日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Ms の欄に括弧を付して記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9時間] である。
- ・被害状況は、出典のないものは USGS による。ただし、日本国内の被害状況は、総務省消防庁による。国外の津波については、米国海洋大気庁（NOAA）による（2015年1月16日現在）。
- ・気象庁、総務省消防庁によるデータは、網掛けで記載している。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）（地震・火山月報（防災編）2005年5月号参照）を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。